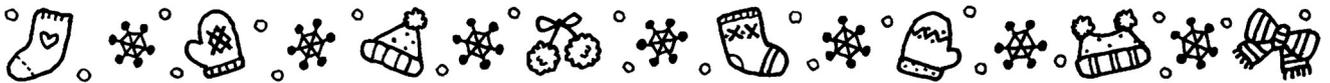


2020 年度 2月号 社会福祉法人 尚徳福祉会 保育園川崎ペアーズ

早いもので新しい年を迎え1か月がたち、寒さがまた一段と増す時期になりました。それでも子どもたちは外遊びが大好きです。「鬼決めしようよ」「鬼は帽子を白にして」と仲間を誘って鬼ごっこを楽しんでいます。すもう大会が開催されることもあり、そうぐみ相手に奮闘している姿も見られます。動きまわり「暑くなった」と上着を脱いで遊ぶ子もいますよ。まさに子どもは風の子ですね。そうぐみに渡す卒園プレゼントや歌について話し合うと「さびしいね」「でも次はきりんぐみがそうぐみになるんだよね」と進級を楽しみにする会話も聞かれました。残り2か月そうぐみとの関わりを楽しんでもらいたいです。



鬼のお面制作

もうすぐ節分ということで鬼のお面制作をしました。制作の用意をしていると「なにしてるの?」「作りたい」と興味津々の子どもたちです。制作が苦手の子は離れた所から様子を伺っていましたが、友だちの楽しそうな声につられて「やってみる」と挑戦していました。はさみの使い方は4月から比べるととても上手になりました。まゆげや目を貼る場所で鬼の表情が変わることに気がつき「困っている鬼にする」「強い鬼にする」と考えながら作っていました。個性豊かな13人の鬼ができました。

新年を祝う会

新年を祝う会がありました。今年は福笑い・かるた・コマ・お手玉・けん玉があり、全てに興味を持ち遊んでいました。かるたでは字が読める子は、ぱんだ組の子に教えてあげる姿が見られました。ホール・ぱんだぐみ・きりんぐみ・そうぐみを行ったり来たりし楽しんで参加することができました。男の子に人気だったのは、コマでそうぐみの子と1番長く回せるのは誰か対決をしていました。負けるといじけてしまうことも…女の子に人気だったのは福笑いでした。まず目隠しをするだけで大笑い！完成した福笑いを見て大爆笑と、にぎやかなコーナーになっていました。後半は手作りコマにシールを貼りました。色をそろえる子・列をそろえる子・ひたすらたくさん貼る子とシールはりでも反応は様々でした。個性豊かなコマが完成すると嬉しそうに回していました。給食には田作り、おやつにお汁粉が出て1日を通じて新年を祝う会を楽しむことができました。



今月のうた♪ まめまき

- おにはそと ふくはうち
ぱらっぱらっぱらっぱらっ まめのおと
おにはこっそり にげていく
- おにはそと ふくはうち
ぱらっぱらっぱらっぱらっ まめのおと
はやくおはいり ふくのかみ

